

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	020201100	予算コード	01059300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	生涯学習センター運営事業			正規職員数 1.1	国庫支出金 0	有効性	B	市民の生涯学習への意欲は高く、引き続き実施する。今後は費用対効果、サービスの向上が伴った指定管理業者の企画事業を一部導入していく。			
担当課	生涯学習課			嘱託職員数 2.6	府支出金 0	効率性	B				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.4	市債 0						
	泉佐野市立生涯学習センター条例、泉佐野市立生涯学習センター条例施行規則、生涯学習振興法			歳出(千円)	その他 9,607	妥当性	A				
				人件費総額 18,517	一般財源 20,085						
				減価償却費 0	事業費 11,175	受益者負担	B				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 29,692	緊急性	D	事務事業実施内容				
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 301			主催講座の実施。 縁JOY大学は、学習内容を企画、新型コロナウイルス感染予防対策として会場を泉の森ホール小ホールに変更して開催した。 親子で参加できる講座実施。 子育てサークルの支援。 絵てがみコンクールの実施。(将棋大会は中止)				
対象	不特定の市民			活動指標	R4実績	公的関与	B			主催講座の実施。 縁JOY大学は、学習内容を企画、新型コロナウイルス感染予防対策として会場を泉の森ホール小ホールに変更して開催した。 親子で参加できる講座実施。 子育てサークルの支援。 絵てがみコンクールの実施。(将棋大会は中止)	
対象数	主権講座等受講者、クラブ等			主権講座回数 61.0		実施主体・委託化	B				
登録クラブ数 97.0											
事業の内容	生涯学習センター運営事業として以下の事業を実施している。 ①社会人を対象としたリカレント教育(職業能力の向上や人間性を豊かにするための社会人教育)の推進、②自主活動サークルへの学習活動支援、③連続学習会「縁JOY大学」の充実、④現代的課題に関する情報提供と自主的な学習活動の支援、⑤クラブの育成、支援、「発表会」の開催、⑥市民の企画による講座の実施、⑦家庭教育学級の支援、⑧将棋大会、タオル筆で描く絵てがみコンクールの開催			成果指標	R4実績	他の事務事業との関連	B				
事業の目的	「集い・学び・創る」を生涯学習のキャッチフレーズに、住民の教養の向上、健康の増進、情操の育成、生活文化の振興、社会福祉の推進、社会的関心の高揚を図り、自主運営する学習団体の育成と支援を通して、市民全体の良好な人間関係の構築を目的とする。			主権講座受講者数 2,819.0		透明性	B				
				クラブ開催回数 2,966.0		財政健全化計画	A				
				主権講座受講者の満足度 94.4		財政健全化の取組	該当なし				
				コスト指標	R4実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
主権講座受講者1人あたりの経費 3,622.5											